

入間川中だより

狭山市立入間川中学校
令和元年5月7日号
「地域に根づく学校をめざして」
発行者 関根保子

年度始めの長い10連休もあっという間に過ぎました。休み明け、何となく気持ちが晴れずに「学校行きたくないな」等の思いを抱いている人はいますか？ 休みが続くと大人だって同じですね。でも、学校には話したり笑ったりしあえる仲間がいます。新しい時代の幕開けです。気持ちを切り替え、学校生活のリズムを取り戻していきましょう。ご家庭でもそんな生徒の背中を押してください。今月の後半には中間テストもあります。授業を大事に、家庭学習にしっかり取り組んでいきましょう。

令和元年度 入間川中の新たな取り組み



いざという時
頭を守る
ヘルメット

1 自転車用ヘルメット着用を義務化します。準備をお願いします。

今年度より、学校行事で自転車を使用する場合は自転車通学者以外の生徒も「全員ヘルメット着用」とします。(通知文配布済み) 交通事故に遭わないことが一番ですが、もしもの時に大事な頭を守るため、ご理解、ご協力をお願いします。5月～移行期間、9月1日からは完全実施です。

しかし、9/1から着用すればよいのではなく、今から着用を開始してください。

目標1 学総大会までに、3年生を除いて、自転車で大会へ行く1、2年生80%着用。

目標2 夏休みの練習試合、大会等での自転車使用時、100%着用。

目標3 9/1以降は運動部の大会や練習試合、吹奏楽部のコンクール、ホール練習等以外でも、校外学習(社会体験等)の移動も含め100%完全着用。

※上記の目標達成のために、部活動の顧問からも指導いたします。ご家庭でも購入等の準備をしてください。

2 毎週水曜日の放課後を「川中タイム」とし、部活動は朝、放課後共に「なし」です。

毎週水曜日を「川中タイム」とし、学年、学級、学校全体の行事の準備や練習など、多目的に使える時間とします。工夫次第でいろいろな活動ができる時間でもあります。これから様々な工夫をして、有効な時間にしていきます。(「部活動がないため早く帰れる」のではなく、「諸活動が入る」ということです)

※部活動の大会やコンクール等の前は「川中タイム」を「なし」にして、部活動を実施するときもあります。

3 部活動に関するガイドラインに沿って、活動します。

国や県からのガイドラインに沿って、狭山市でも部活動のガイドラインができました。本校もそれに則り、概ね平日の1日を活動なしとし、週休日の活動は土日のどちらか1日とします。しかし、大会前や冬季、体育館の使用等により、この限りではありません。各部の活動予定は顧問から出されますので、そちらを確認してください。

<5月のおもな予定>

- 7 (火) 学年朝会
- 8 (水) 集金日、月曜日課 川中タイム、
- 9 (木) 1年心電図、1・2年 家庭訪問①
* 3年生は三者面談となります。
- 10 (金) 家庭訪問②
- 11 (土) 学校公開日・PTA総会・卒アル撮影
- 13 (月) 2年のみ、家庭訪問
- 14 (火) 学校朝会、家庭訪問③
- 15 (水) お弁当の日、家庭訪問④
- 16 (木) 専門委員会
- 17 (金) 市内通信陸上大会 (~18)
- 18 (土) ~中間テスト前、諸活動停止期間
- 21 (火) 生徒朝会
- 23 (木)、24 (金) 中間テスト
- 28 (火) 合唱朝会
- 30 (木) 専門委員会、尿検査 (~31)

<6月のおもな予定> 前半のみ。

多少の変更あります。予めご了承ください。

- 1 (土) 英語検定
- 2 (日) 2年宿泊学習 (津南町~4日)
- 3 (月) 前期教育実習開始
- 4 (火) 1年校外学習
- 5 (水) 2年振替休、川中タイム
- 6 (木) 集金日、PTA会費集金、専門委員会
- 7 (金) 県通信陸上大会
- 8 (土) 学校公開
- 11 (火) 学年朝会
- 12 (水) 歯科検診、大会前川中タイムなし
- 13 (木) 生徒総会、専門委員会
- 14 (金) 眼科検診、尿検査二次
- 18 (火) 生徒朝会 (大会壮行会)
- 19 (水) 耳鼻科検診、大会前川中タイムなし
- 21 (金) 22日 (土) 市内学校総合体育大会



全校合唱レインボー今年度初のお披露目です。

4月19日(金)、いつもお世話になっているお隣さんの「ひかり幼稚園」に中国の幼稚園の先生方、40名程が視察に訪れました。「ぜひ川中生の様子も視察してください」とご招待し、川中のレインボー(全校合唱)の合唱を披露しました。この日は初めて1年生も合流して、全校生徒で校歌を歌いました。通訳の方を通して、生徒のメッセージを伝え、代表の方からの感想もいただきました。全校生徒がステージに上がっての合唱はダイナミックで圧巻でした。これからも技術的な面をさらに向上させて、歌う人と聴く人が共に感動できる合唱を作っていきたいと思います。

平成31年度 第39回 入学式 式辞

(前文略) まず、ここに、新入生八十名(中略)、今日から晴れて入間川中学校の一員となりました。「たくましく、心豊かで、未来に向けて、夢の実現に努力する生徒」になるという学校教育目標に向けて2,3年生とともに、明るく元気な学校をつくっていきましょう。その実現のために、ここにいる新入生へ、二つの願いを話します。

1 自分で考え、粘り強く頑張ること。 小学校の時の自分とは明らかに違う、成長した自分になるということです。嫌いなことや辛いこと、面倒なことから逃げたいとか、手を抜いてしまおうかと思うのは、君たちだけでなく大人の私たちも同じです。

しかし、その弱い気持ちに負けず、へこたれず、授業や家庭学習にしっかり取り組むこと、自分のことは自分でやること、そして、嫌いなことも苦手なことにも立ち向かい、乗り越えていきましょう。

友達や先生との人間関係やものの見方や考え方を含め、生き方すべてにおいて、社会に出ていくための準備をしているところが中学校です。一步でも二歩でも少しずつ成長し続けていきましょう。後戻りしてはいけません。

2 人の心の痛みや苦しさを感じ取り、心の中が見える人になってください。 学校はたくさんの人間と一緒に生活をしています。時には意見の食い違いや思いのぶつかり合いがあり不満や愚痴が出ることもあるでしょう。そのときは、その人同士で直接対話をし、その場で解決できることが一番良い方法です。

しかしそれができない時や困ったときは必ず近くの先生方に相談してください。役割としては担当学年の先生、担任の先生という役割分担こそありますが、入間川中学校の先生方、職員は全員で全校生徒に関わるという思いを強く持ち、入間川中学校を「全校が一学級」という考え方の学校にしたいのが私の願いです。ですから、先生方は誰でも必ず相談に乗ってくれます。より良い解決方法を共に考えていきましょう。

不満や愚痴は放っておくとからかいや悪口や仲間外れが起り、やがては「いじめ」につながる事が想定されます。

学校の生活の中にいじめやかからかいはあってはいけません。自分がされて嫌なことは人には絶対しないこと。

今は見えない人の心の中も、見ようと努力し続けると人の心が読めるようになります。

ここにいるみんなで心を鍛え、感性を磨いていくことで、いじめゼロをめざし、みんなが安心して楽しくすごせる入間川中にしましょう。

さて、保護者の皆様、本日はお子様の御入学、誠にありがとうございます。13、14、15歳という時期はいずれ社会へ出ていくための基礎を築く最終段階になります。今までは親のいいなりだった幼子も自我が芽生え、親や大人を批判したり反抗する場面も出てきます。しかしそれは確実に物事を見る目や考え方が成長している証です。「中学生になったから手が離れた」と思われる方が多いようですが、物理的に手がかからないことはあっても、実は心や体の変化は複雑で親との心のつながりや家庭生活の安定が今まで以上に大事な時期でもあるのです。安定した、温かい家庭を築くことが親としての役割です。今日はお子様の晴れやかな入学式であるとともに、中学生を持つ親としてのスタートの日でもあります。家庭と学校とがしっかりとスクラムを組んで、共に子どもたちの成長のために力を注いでいけたら幸いです。

本校は先に述べた学校教育目標に向け、「生徒が先生を、先生が生徒を好きな学校・生徒が通いたいと思う学校そして、保護者・地域が信頼を寄せる学校づくり」を目指し、我々職員一同全力で努めて参りますので今後とも保護者、地域の皆様の熱いご支援を戴ければ幸いです。結びに…(後文略) 平成31年4月8日 狭山市立入間川中学校長 関根保子